

平成 29 年度 沖縄国際大学 うまんちゅ定例講座

「法と政治の諸相」第 10 回（最終回）

テーマ：市町村合併の財政への影響

概要： 「平成の大合併」により、全国で 3,200 余りあった市町村の数は、現在、約 1,700 団体にまで減少した。沖縄県内においても、2002 年から 2006 年にかけて 5 件の合併により市町村の数は 53 から 41 団体へと、12 団体減った。

「平成の大合併」から 10 年以上経過し、合併に伴う種々の財政的な措置の期限切れが迫りつつある中で、学会等においてもあらためて合併の効果や影響等を検証する研究が進められている。

今回は財政データの分析を通して沖縄県内の合併市町村の特徴を抽出し、そこでの課題等について検討してみたい。

講師：平 剛（法学部 准教授）

日時：平成 29 年 10 月 14 日（土）午後 2 時～午後 4 時

場所：沖縄国際大学 5 号館 107 教室